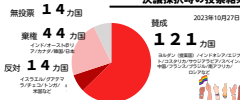


国連総会

「人道的休戦」を求める決議を121カ国の賛成で採択しました

「人道的休戦」を求める国連総会決議採択時の投票結果



イスラエルによるガザ侵攻

*ジェノサイドをやめ 即時停戦を



*集団殺害

日本共産党

日本共産党は「ガザでのジェノサイドを許すな」の声明をだしました

くわしくは
www.jcp.jp



ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請

2023年11月6日

日本共産党



～ガザ犠牲、女性・子ども約7割～

- 死者の約**40%**
 - 1万4千人の**4人**死者の中には**5千人**の子ども
 - 4人**の未熟児もふくまれている
- 約220万人の住民の**7割**が地区内避難民に
- 1時間**ごとに**2人**の母親
- 2時間**ごとに**7人**の女性が
- 殺害**されている計算になる
- 住宅の少なくとも**45%**が**破壊**もしくは**損傷**
- 毎日**180人**の女性が水や暖房止め
- 帝王切開用麻酔
- 保育器用の電気がない中で**出産**
- 今回の危機前より水の消費量が**90%減**
- 65ヵ所の下水ポンプのほとんどが稼働停止
- 病院が**攻撃**され、
- 病院の3分の1以上
- 1次医療サービスの3分の2近くが閉鎖
- 医療施設への攻撃が135件、救急車53台が被害を受ける

「戦闘中断に止まらず、即時停戦を」
～志位委員長が談話を発表～

イスラエルによるパレスチナのガザ地区への地上侵攻や無差別空爆に、日本と世界で憤りが広がっています。

ガザ地区の病院や民間施設へ攻撃を続けるイスラエル軍は国際法違反です。1万4千人の死者の中には500人の子どもや、電源喪失による保育器が使えず未熟児4人も含まれています。

11月16日の日本時間未明、国連の安全保障理事会ではガザ地区の子どもの人道状況を改善するために戦闘の休止を求める決議が賛成多数で採択されました。決議案はガザ地区の人道状況が悪化し

とりわけ子どもに深刻な影響が及んでいると深い懸念を示したうえで、子どもを含む民間人の保護を義務づけた国際法を遵守し、子どもに必要な支援物資を搬入するために、人道目的の戦闘の休止などを求めるものです。

この後、イスラエルとハマスの両者はハマスが人質50人を解放することの引き替えに、イスラエルの獄中にあるパレスチナ人150人を解放するため、4日間の戦闘中断で合意しました。志位委員長は戦闘中断の間に行き届いた人道支援とともに、中断にとどまらず即時停戦を求める談話を発表しました。

引き続き「ストップジェノサイド」「子どもたちの命を守れ」の声を広げましょう。

革新ひろば

2023年11月号外 日本共産党の見解をお読みください。
発行 日本共産党中央委員会
住所 神奈川県神奈川区西神奈川 1-18-2
電話 045-432-2101 FAX 045-432-2303

申し込みをお読みください
●毎月の日額は 3497円
●毎月1冊の日額は 500円/月
●電子版も発行しています



すべての子どもたちに
希望の未来を築く権利を
神奈川のこころから「あかひびく」
ぜひお読みください ●月4回発行 400円/月